

国分川調節池を育む会

第20号

編集・発行 国分川調節池を育む会事務局（市川市水と緑の部公園緑地課） 〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号

6月22日（日）に、第20回国分川調節池を育む会を開催しました。

今回の育む会では、東国分中学校の北東部に位置する三角のスペースの利用方法について、また今後のボランティア活動でやりたいことについて、事務局より案や参考を説明した後、会員の皆様にご検討いただきました。

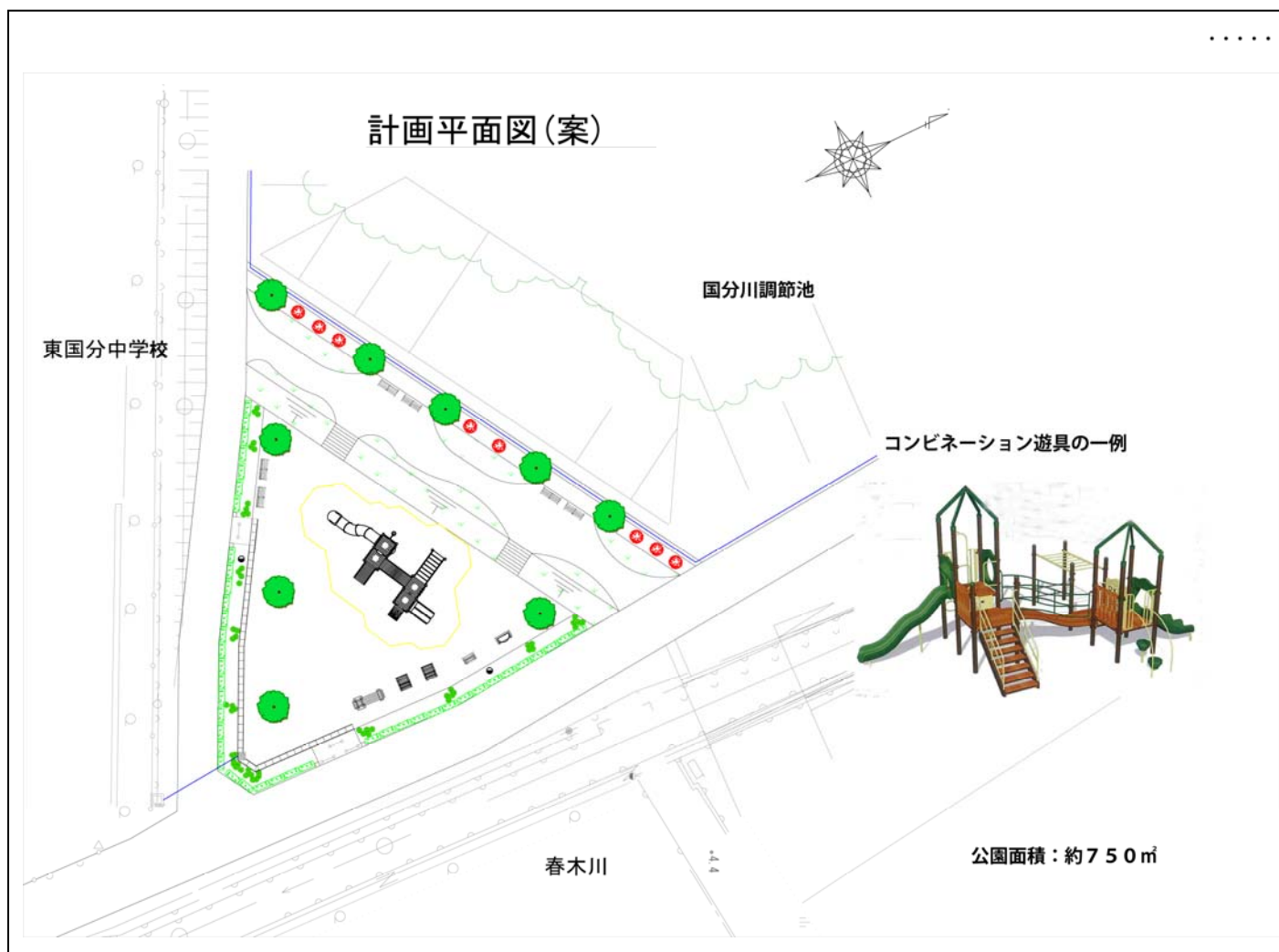
毎回、『育む会』で行われた内容等については当会報でお知らせします。

1. 中学校北東部スペースの利用について

東国分中学校の北東部に位置する三角形のスペースは、これまで管理棟を設置する予定でした。しかし、調節池の近くに整備される道の駅に、国分川調節池緑地の管理事務所を設置することになったため、この三角形のスペースをどう有効活用していくか、検討を行う必要があります。

事務局がご提案した案は、下図のようになります。この場所は、調節池側が堤防となり段差があるため、上の堤防には、調節池やそこに飛来してきた野鳥等が見渡しながら休めるようなベンチの設置を、下の平場には、子どもや高齢者が楽しめるようなコンビネーション遊具や健康遊具の設置を考えてみました。

「自然も見られる、子どもも遊べる、高齢者も集まる場所」ということで、整備方針の一つである「世代を超えた様々な交流」の場になるように考えてみました。



2. ボランティア活動内容について

これから育む会で行っていくボランティア活動について、事務局から参考事例等をご説明した後、千葉大学園芸学研究所の近江先生より、検討についての考え方、留意点をご講義いただきました。

その後、検討部会に分かれて、

- ①中学校北東部スペースの利用方法
 - ②国分川調節池でやりたいこと
- をご検討していただきました。



千葉大学近江先生のご講義の様子

3. 検討部会

各検討部会の皆様からいただいた主な内容は以下のとおりとなります。いただいたご意見を踏まえ、今後も公園利用方法、ボランティア活動の検討を進めてまいります。

部 会	中学校北東部スペースについて	やりたいこと
自然復元	①この周辺には子どもが遊べる公園が少ないので、公園は非常に重要。 ②安全対策をしっかり考えてほしい。	①すぐ決めていなくてもいい。 ②アイデアの受入窓口を作ってほしい。
自然ふれあい	①いろいろな道具を入れる倉庫が必要。 ③安全対策について、中学校とすり合わせを行う必要がある。	①天体観望を行うと人が集まるので、この調節池で「天体観望が可能」と謳えるようにしたい。
多目的利用	①急がずゆっくり考えていきたい。 ②人が利用する場所から離れているので、幼児には危険ではないだろうか。 ③トイレを設置してほしい。	①ボランティア活動については、今後ゆっくり考えていった方が良い。
散策・休息	①遊具はいらないと思う。 ②調節池の基本的な考えに沿って、自然に沿ったものを設置してほしい。	①イベント等があれば協力して一緒にやっていきたいが、「やりたいこと」は、今後ゆっくり考えていきたい。

今回は、中学校北東部スペースの利用と、今後やりたいことを検討していただきました。

やりたいことについては、皆様じっくり考えていきたいというご意向ですので、今後、何をどう行っていくか、どうすれば地域の活性化に繋がるか、愛着ある公園になるか検討していきたいと考えておりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

次回の『育む会』は、秋の開催を予定しております。日時や場所が正式に決まり次第、会員の皆様に御連絡申し上げます。

9月には、いよいよ国分川調節池緑地が一部オープンします。皆様、ぜひご利用ください！

「国分川調節池を育む会」は、現在千葉県が事業を進めている国分川調節池において、市民の皆様と行政が協働で上部活用について検討・実行することを目的として設置されました。

※ご連絡先

国分川調節池を育む会事務局（市川市水と緑の部 公園緑地課）
〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号（八幡分庁舎）
市川市ホームページもご覧ください！
「国分川調節池を育む会」で検索して下さい。

国分川調節池を育む会

検索